**[](https://jp.smartsheet.com/try-it?trp=77565)戦略的ビジョン テンプレート サンプル**

|  |
| --- |
| ビジョン ステートメント |
| 当社のビジョンは、革新的でアクセスしやすい持続可能な充電ソリューションを提供し、この世界をより清潔でグリーンな将来へと導くことで、電気自動車革命の先頭に立つことです。 |
| コア バリュー |
| * イノベーション: 当社は EV 所有者の体験を向上させるため、テクノロジーとサービスの限界に絶えず挑戦し続けます。 * 持続可能性: 当社は環境保全と再生可能な慣行にコミットします。 * 顧客中心: 当社はあらゆるコミュニケーションにおいて、ユーザー満足度に対する当社の献身が反映されるようにします。 |
| 指針となる原則 |
| * 誠実さと透明性を持ってリードする。 * 地域社会や業界のパートナーシップを強化し、変化を推し進める。 * 短期的な利益よりも長期的な影響を優先させる。 |
| ブランド プロミス |
| * 信頼性: 当社は信頼性の高いテクノロジーとサポートを提供することを約束します。 * アクセスのしやすさ: 当社は自社のサービスを使いやすいものにし、広く利用できるようにします。 |
| エンドユーザーの期待事項 |
| * シームレスな充電体験を楽しめる。 * 迅速なカスタマー サービスとサポートを利用できる。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 戦略的優先事項 | |
| 5 ～ 10 年 | |
| 世界の EV 充電業界で 50% の市場シェアを達成する。 | |
| 3 ～ 5 年 | |
| ネットワークを拡大して、1 万か所以上に充電ステーションを新設する。 | |
| 1 年 | |
| モバイル アプリを開発してリリースし、ユーザー エンゲージメントを向上させる。 | |
| 現在の四半期 | |
| 太陽光発電による充電ステーションのパイロット プロジェクトを開始する。 | |
| 重要業績評価指標 (KPI) | |
| KPI | |
| 設置されたステーションの数 | |
| 顧客満足度の評点 | |
| アプリのダウンロード数とアクティブ ユーザー数 | |
|  | |
| 目標 | |
| 今後 6 か月で充電ステーションを 500 か所に新設する。 | |
| アンケートの回答において 80% の顧客満足度評点を達成する。 | |
| アプリのダウンロード数を 50%、アクティブ ユーザーの割合を 25% 増加させる。 | |
|  | |
| 四半期の優先事項 |
| 優先事項と期限 |
| 太陽光発電による充電ステーションのパイロット版を立ち上げる - 20XX 年第 2 四半期 |
| 優先事項 - 期限 20XX 年 |
| 優先事項 - 期限 20XX 年 |
| 優先事項 - 期限 20XX 年 |
| リソース |
| 設備 |
| 高度な充電ステーション テクノロジーを実装する。 |
| ソフトウェア |
| ステーション管理用のユーザー インターフェイスを開発する。 |
| 人材 |
| 技術者を新たに 100 人雇用する。 |
| 資金 |
| グリーン投資で 20 億円を調達する。 |

|  |
| --- |
| 状況分析 (SWOT) |
| 内部要因 |
| 強み (+) |
| 革新的なテクノロジー、強力なブランド認知 |
| 弱み (–) |
| 高額な初期展開コスト |
| 外部要因 |
| 機会 (+) |
| グリーン テクノロジーへの需要の増加 |
| 脅威 (–) |
| 規制環境の急速な変化 |
| SWOT 分析 |
| Positive Charge は、電気自動車に対する関心の高まりを活用するうえで絶好の位置にいますが、多額の事前投資と規制の強化に対処する必要があります。イノベーションと顧客満足度への取り組みが、競争力を維持するうえで不可欠です。 |

|  |
| --- |
| **免責条項**  Smartsheet がこの Web サイトに掲載している記事、テンプレート、または情報などは、あくまで参考としてご利用ください。Smartsheet は、情報の最新性および正確性の確保に努めますが、本 Web サイトまたは本 Web サイトに含まれる情報、記事、テンプレート、あるいは関連グラフィックに関する完全性、正確性、信頼性、適合性、または利用可能性について、明示または黙示のいかなる表明または保証も行いません。かかる情報に依拠して生じたいかなる結果についても Smartsheet は一切責任を負いませんので、各自の責任と判断のもとにご利用ください。 |